

PCT NEWSLETTER

<https://www.wipo.int/pct/ja>

2023 年 9 月号 | No. 09/2023

PCT ニュースレター日本語訳では、[PCT NEWSLETTER](#) (英語版) の翻訳を提供しています。PCT アップデート (PCT Information Update) の詳細、PCT セミナーカレンダー、PCT 手数料表、PCT 締約国一覧につきましては、英語版をご参照下さい。また、記載される内容は英語版が優先します。

PCT 出願人の手引に関する進展: 従来の手引の廃止と eGuide への完全移行

PCT 出願人の手引の完全電子版 (「eGuide」) は 2022 年 12 月 15 日に利用開始されました (PCT ニュースレター 2022 年 12 月号及び配信された[ニュース](#)をご参照下さい)。eGuide の利用開始以降、国際事務局 (IB) は新バージョン eGuide の利用へと円滑に移行できるよう、eGuide と従来版手引の双方を維持してきました。

eGuide は、その利用開始以来、PCT 官庁やユーザから次第に受け入れられ、認知されるようになり、現在では PCT 出願人の手引に関する主要な情報源となりました。この理由に加えて、両バージョンを維持する為に必要な多くの時間と労力に鑑み (従来版には別個に生成される大量の PDF 附属書が含まれているため)、IB は 2023 年 12 月 1 日をもって従来版手引の内容の更新停止を予定しており、今後は eGuide のみにおいて手引の内容が更新されることとなります。従来版手引を構成する PDF 文書はアーカイブされ、将来的には手引のウェブページからリンクが削除される予定です。

2023 年 12 月 1 日から PCT ユーザの皆様には eGuide のみを参照し、この移行期間中に従来版手引の PDF 附属書にリンクするブックマークを、eGuide へのハイパーリンクへ変更していただくよう推奨いたします。PCT 官庁や機関も同様に、各ウェブページの関連するハイパーリンクを eGuide のものへと更新して下さいますようお願いいたします。IB は今後も継続して eGuide の機能や内容を向上させ、より使いやすい eGuide を提供していく意向です。皆様からのご提案を是非お待ちしております。

新しく導入された機能や eGuide を操作するポイントについては、今月号の「実務アドバイス」をご参照下さい。

国際出願の電子出願と処理

近日開催予定の PCT セミナー、ウェビナーや他の PCT 関連イベントをお見逃しなく。
詳細は今月号の PCT セミナーカレンダーをご覧ください。

中国国家知識産権局 (CNIPA) に関する通知が更新

PCT ニュースレター 2022 年 9 月号に掲載された情報に続き、電子形式による国際出願の提出に関する中国国家知識産権局 (CNIPA) の要件及び運用を含む通知が更新され、2023 年 8 月 24 日付の公示 (PCT 公報) に掲載されました。

<https://www.wipo.int/pct/en/docs/official-notices/officialnotices.pdf#page=163>

スペイン特許商標庁に関する通知が更新

PCT ニュースレター 2023 年 2 月号に掲載された情報に続き、電子形式による国際出願の提出に関するスペイン特許商標庁の要件及び運用を含む通知が更新され、2023 年 8 月 17 日付の公示 (PCT 公報) に掲載されました。

<https://www.wipo.int/pct/en/docs/official-notices/officialnotices.pdf#page=159>

ISA 及び IPEA の取決めの最新/更新情報

日本国特許庁 (JPO)

日本国特許庁 (JPO) と WIPO 国際事務局間の取決めの改訂版が、2023 年 7 月 1 日に発効しました。当該取決めは、特許協力条約の国際調査機関及び国際予備審査機関である日本国特許庁の役割に関するもので、英語及び仏語の PDF 形式で、それぞれ以下に掲載されています。

https://www.wipo.int/pct/en/access/isa_ipea_agreements.html

https://www.wipo.int/pct/fr/access/isa_ipea_agreements.html

PCT 規則 12.1(d) に規定する配列表の言語依存のフリーテキストに認められる言語

国際出願の明細書の配列表の部分に記載される、言語依存のフリーテキストに関する PCT 規則 12.1(d) の改正が 2022 年 7 月 1 日に発効しました。また、PCT 実施細則第 332 号に新しい項 (a の 2) が追加され、各受理官庁が認める用意のある言語依存のフリーテキストの言語又は複数の言語を国際事務局 (IB) に通知することを定めています。

以下の受理官庁は、第 332 号(a の 2) に従い下記の情報を IB に通知しました:

- UA 国家機関「ウクライナ国立知的財産イノベーション庁 (UANIPIO): 英語。当該官庁は、一つの配列表に記載される言語依存のフリーテキストを複数の言語で提出することを許可していません。

(PCT 出願人の手引 附属書 C (UA) が更新されました)

WIPO 2023 年 PCT ユーザ満足度調査

PCT 制度全体に関するユーザ満足度を定期的に評価する目的で、WIPO は隔年で実施しているユーザ

コミュニティへのアンケート調査をまもなく開始予定です。国際事務局が提供する PCT サービスに対する PCT ユーザの皆様からのご意見は大変貴重です。ご回答に要する時間は 10 分程度ですので、本調査に是非参加いただき、貴重なご意見を提供して頂けますようお願い申し上げます。

WIPO 本部で開催される上級者向け PCT セミナー

上級者向け PCT セミナーが、2023 年 11 月 9 日と 10 日にジュネーブの WIPO 本部で開催されます。例年通り、プログラムでは WIPO 特許・技術セクターに所属する経験豊かなスタッフ、及び欧州特許庁と米国特許商標庁からのスピーカーによる講演が予定されています。本セミナーは、特許管理者、パラリーガル、その他 PCT 制度にすでに精通しているユーザを対象としています。初日はハイブリッド形式で行われ、二日目は法律や手続に関する実践的なワークショップ、ePCT clinic や PCT オペレーションチームへの訪問などがセミナーの現地参加者に予定されています。

オンライン登録の詳細やセミナーの詳しい情報を提供するリンクは、近日中に [PCT セミナーカレンダー](#) に掲載されます。

例外的な閉庁日

マレーシア知的財産公社

マレーシア知的財産公社は 2023 年 4 月 21 日及び 2023 年 8 月 14 日が、それぞれマレーシアのイードアルフィトルの祝祭に伴う臨時祝日及びセランゴール州選挙に伴いセランゴール州政府により特別祝日に指定されたため、通常業務を行う目的で利用者に対して閉庁していなかった旨（閉庁した旨）を国際事務局 (IB) に通知しました。

フィリピン知的財産庁

フィリピン知的財産庁は 2023 年 8 月 25 日が国全体の特別休日に指定されたため、閉庁した旨を IB に通知しました。

また、当該官庁は 2023 年 9 月 1 日は悪天候のため、閉庁した旨を IB に通知しました。

上述した各官庁の閉庁については、PCT 規則 80.5 は、国際出願に関連する文書及び手数料が官庁に到達すべき期間の末日が、関係する官庁が公表した閉庁日に当たる場合には、その期間は当該官庁が通常業務を行う目的で利用者に対して再度開庁した、後続の最初の就業日に満了するよう延長されることを規定している点にご留意下さい。

官庁が IB に提供した各官庁の閉庁日に関するさらなる情報は、以下をご利用下さい。

<https://www.wipo.int/pct/dc/closeddates/>

(訳者注: ページ右上の言語切替ドロップダウンリストから日本語が選択可能)

PCT アップデート

AU: オーストラリア (変換前の形式による書類の提出)

CN: 中国 (手数料)

2023 年 11 月 1 日から、受理官庁である中国国家知識産権局 (CNIPA) へ中国人民元で支払う、国際出願手数料及び 30 枚を超える用紙一枚ごとの手数料の換算額、並びに手数料表 I(a) に記載される、手数料表の項目 4 に表示された適用される出願手数料の減額の中国人民元での換算額が変更になります。

(PCT 出願人の手引 附属書 C (CN) が更新されました)

KN: セントクリストファー・ネービス (官庁の名称、電話番号、通信手段)

知的財産庁 (セントクリストファー・ネービス) の名称が以下の通り変更されました。

官庁の名称: セントクリストファー・ネービス知的財産庁

当該官庁は追加の電話番号も通知しました。現在使用される電話番号は以下の通りです。

電話番号: (1-869) 467 19 76
(1-869) 467 19 77
(1-869) 467 19 78

さらに、当該官庁は国際事務局に対して当該官庁がファクシミリの使用を停止した旨を通知しました。

(PCT 出願人の手引 附属書 B1 (KN) が更新されました)

MN: モンゴル (手数料、FAX 機の使用停止)

PT: ポルトガル (手数料)

SG: シンガポール (手数料)

2023 年 11 月 1 日から、受理官庁であるシンガポール知的財産庁へシンガポールドルで支払う国際出願手数料及び 30 枚を超える用紙一枚ごとの手数料の換算額、並びに手数料表 I(a) に記載される、手数料表の項目 4 に表示された適用される出願手数料の減額のシンガポールドルでの換算額が変更になります。

(PCT 出願人の手引 附属書 C (SG) が更新されました)

SK: スロバキア (電話番号 修正)

US: 米国 (手数料、管轄国際調査及び予備審査機関)

2023 年 11 月 1 日から、受理官庁である米国特許商標庁 (USPTO) へ米国ドルで支払う国際出願手数料及び 30 枚を超える用紙一枚ごとの手数料の換算額、並びに手数料表 I(a) に記載される、手数料表の項目 4 に表示された適用される出願手数料の減額の米国ドルでの換算額が変更になります。

米国の国民及び居住者が USPTO を受理官庁として出願する国際出願について、米国特許商標庁 (USPTO) による日本国特許庁 (JPO) の国際調査機関 (ISA) 及び国際予備審査機関 (IPEA) としての指定に関連し、JPO は、2023 年 7 月 1 日から 2028 年 6 月 30 日までの 5 年間において、USPTO からの国際出願件数が 10,000 件の受理を超えず、且つ、各四半期の受理件数が 500 件を超えないことを条件に、USPTO に対してなされた出願について、引き続き ISA 及び IPEA としての役割を担うことを IB に通知しました。国際出願は英語で提出しなければならないとする要件は、引き続き適用されます。

(PCT 出願人の手引 附属書 C (US) が更新されました)

調査手数料 (一部官庁)

2023 年 10 月 1 日から、以下の官庁が実施する国際調査について、下記の特定の通貨で支払う換算額が変更になります。

エジプト特許庁	スイスフラン
ユーラシア特許庁 (EAPO)	スイスフラン
連邦知的財産局 (Rospatent) (ロシア連邦)	スイスフラン

また、2023 年 11 月 1 日から、以下の官庁が実施する国際調査について、下記の特定の通貨で支払う換算額が変更になります。

オーストラリア特許庁	シンガポールドル、米国ドル
ユーラシア特許庁 (EAPO)	ユーロ
欧州特許庁 (EPO)	アイスランドクローナ
インド特許庁	スイスフラン
連邦知的財産局 (Rospatent) (ロシア連邦)	ユーロ
北欧特許機構	アイスランドクローナ
スウェーデン知的財産庁 (PRV)	アイスランドクローナ
米国特許商標庁 (USPTO)	スイスフラン、ニュージーランドドル

上述した料金は手数料表 I(b) に表示されています。

(PCT 出願人の手引 附属書 D (AU)、(EA)、(EG)、(EP)、(IN)、(RU)、(SE)、(US) 及び (XN) が更新されました)

補充調査手数料 (連邦知的財産局 (Rospatent) (ロシア連邦))

2023 年 10 月 1 日から、Rospatent が実施する補充国際調査について、スイスフランで支払う料金に変更になります。新料金は手数料表 I(c) に表示されています。

(PCT 出願人の手引 附属書 SISA (RU) が更新されました)

取扱手数料 (中国国家知識産権局 (CNIPA)、シンガポール知的財産庁、米国特許商標庁 (USPTO))

2023 年 11 月 1 日から、国際予備審査機関である以下の官庁に対して、下記に表示された通貨で支払う取扱手数料の換算額が変更になります。

中国国家知識産権局 (CNIPA)	中国人民元
シンガポール知的財産庁	シンガポールドル
米国特許商標庁 (USPTO)	米国ドル

新料金は手数料表 II に表示されています。

(PCT 出願人の手引 附属書 E (CN)、(SG) 及び (US) が更新されました)

ARIPO に基づくセーシェルの指定の表示が欠落

PCT ニュースレター 2021 年 11 月号でお知らせしました通り、セーシェルが 2021 年 10 月 1 日に、アフリカ広域知的財産機関 (ARIPO) の枠組みにおける特許及び意匠に関するハラレ議定書への加入書を寄託し、2022 年 1 月 1 日より ARIPO の加盟国となりました。この加入により、2022 年 1 月 1 日以降に提出される全ての国際出願は、国内特許に加えて、ARIPO の特許についてもセーシェルの指定を自動的に含むことになります。

国際事務局 (IB) が使用するシステムにおいてこの情報の登録に誤りがあったため、2022 年 3 月 10 日から 2023 年 8 月 24 日までの PCT 出願の公開において、セーシェルの国内特許の指定は正しく反映されていたものの、ARIPO 広域特許の付与指定国リストにセーシェルは含まれていませんでした。

出願人は、国際公開における表示にかかわらず、2022 年 1 月 1 日以降になされた PCT 出願に関しては、ARIPO 特許にセーシェルの指定が自動的に含まれることにご留意下さい。この点については ARIPO にも情報が共有されており、IB はご迷惑をお掛けしたことをお詫び申し上げます。

実務アドバイス

eGuide の PCT 出願人の手引に関する変更の管理について

Q: 当方は大手特許弁理士事務所のパラリーガルで、重要な案件に対応する担当者として国際段階と国内段階における出願要件と PCT 手数料の動向を管理しています。これまでは、当弁理士事務所が特に関心のある官庁の過去のファイルを把握する目的で、PCT 出願人の手引を印刷したものに注釈を付けたり、電子 PDF 文書に注釈を付けたりしていました。近々、PDF 文書が利用できなくなる可能性があり、今後は「eGuide」のみを利用すべきだと聞いています。eGuide を利用する場合、PCT 出願人の手引に関連する重要な情報を引き続き管理していくにはどうすればよいのでしょうか。手引の内容を管理する当方の職務に役立つ eGuide の新機能はありますか？

A: PCT 出願人の手引の完全電子版は「eGuide」と呼ばれ、2022 年 12 月に利用開始されました ([ニュース](#)参照)。その利用開始以来、技術的な改良が重ねられ、直近では 2023 年 9 月 15 日に改良が加えられました。従来の手引に掲載される、官庁が担う PCT の各役割に対応する別個の PDF 附属書とは異なり、eGuide では官庁に関連する全ての情報を 1 ページにまとめて表示しています。各ページは、複数

の PDF 附属書を開かずに、上部のナビゲーションバーから移動したり、検索機能 (又は CTRL + F) を使って検索することができます。また、必要に応じて印刷機能 (又は CTRL + P) を使って特定のページを印刷したり、或いは機関に引き続き手引の内容を PDF コピーで参照したい方がいれば、(例えば「pdf に印刷する」機能を利用して) 内容の PDF コピーを生成することも可能です。

ある官庁に関するページで、どの部分が以前の内容と比べて変更されたのかを知りたい場合には、青色で表示されたテキストから確認することができます。例えば、ある PCT 手数料の料金に変更された場合、該当するページの最新版が発行されるまでは、新料金は青色で表示されます。なお、ある段落の一部が変更された場合には、変更された段落全体が青色で表示されます。さらに、全ての変更点の要約をまとめたダイジェストが各プロファイルの上部に掲載されています。ダイジェストには、文書内の全ての変更点へのリンクと、後日発効する最新版へのリンクが含まれます。

さらに、ページ上部から過去の発行版にアクセスすることで、ユーザは過去全ての背景情報を把握することができ、加えられた変更を確認することができます。過去の情報へのアクセスは、PCT ニュースレターアーカイブ (特に手数料表) と公示 (PCT 公報) アーカイブ

(https://www.wipo.int/pct/en/official_notices/index.html) をご利用下さい。過去の PCT 出願人の手引に掲載された情報の入手については、国際事務局 (IB) にお問い合わせいただくことも可能です。

また、eGuide では各二文字コードにカーソルを合わせると、国や機関、関連官庁の正式名称を表示する「マウスオーバー」(訳者追記: マウスポインターを特定の位置にかざすこと) 情報も収録しています。下線が引かれた二文字コードをクリックすると、該当するページが新しいタブで表示され、関連情報を検索することができます。これにより、ある官庁ページに他の官庁への参照 (例えば関連する ISA の情報) が含まれていても、元のページに戻らずに、その情報に直接アクセスすることができます。

さらに、ダイジェストにある将来変更予定の青色で表示された情報に「マウスオーバー」すると、以前の内容が欄内に表示され、特に PCT 手数料の変更を確認する際には便利です。

eGuide は様々な官庁から提供される情報により毎週更新されます。毎週お届けする電子メール配信にご登録いただくことにより、変更のあった官庁の手引ページへのリンクを入手することができます (https://www3.wipo.int/newsletters/en/#pct_guide)。

現在のところ上記 eGuide の機能は、英語と仏語の両言語でご利用いただけます。IB は今後、eGuide を他の言語へも拡張していく意向です。二つの一般部分 (訳者追記: 附属書を除いた「国際段階の概要」と「国内段階の概要」の二つ) はすでにロシア語とスペイン語でも利用可能となっています。eGuide の詳細は以下をご利用下さい。

<https://www.wipo.int/pct/en/guide/index.html>